

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	市民健康課長	曾根 健治
健福-41 高齢者保健事業		■ 自治事務	主管課	市民健康課
		■ 法定受託事務	関連課	高齢者いきいき課・障害者福祉課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	65歳以上の高齢者(機能訓練については、40歳以上)
意図	高齢者の介護予防や健康の増進を図るため。
効果	健康に対する意識を高め、生きがいのある生活を送ることができる。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育(健康づくり、介護予防など)、健康相談(生活習慣改善、栄養、介護予防など)を実施した。</li> <li>関節疾患等の方(40歳以上)の機能維持・社会参加を目指し、機能訓練(日常生活や基本動作の訓練等)を実施した。</li> <li>75歳以上の後期高齢者健診事業を実施した。</li> </ul>
--

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
	人口	177,243人	人口	177,464人	
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		
運営資源状況	事業の対象者数		事業の対象者数		
	当初予算(千円)	111,692	決算値(千円)	105,728	
	国県支出金	2,573	国県支出金	246	
	地方債		地方債		
	その他	94,639	その他	91,088	
	一般財源	14,480	一般財源	14,394	
事業経費運営	人員配置数	4.2	人員配置数	4.3	
	人件費(千円)	32,830	人件費(千円)	32,563	
	総事業費(千円)	144,522	総事業費(千円)	138,291	
	市民1人当りの経費(円)	815	市民1人当りの経費(円)	779	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	(健康教育等)講座開催の他、地区組織での健康教育を希望に応じて実施し、高齢者の健康づくりを推進する必要がある。(機能訓練教室)これまで実施してきた脳血管疾患後遺症クラスを廃止し、関節疾患クラスのみとした。プログラム内容、担当職種、日程等の調整が必要。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	(健康教育)日常生活に反映しやすいように、複数日程の講座を開催。(機能訓練教室)ホームプログラムが定着できるよう、毎回、その内容を確認した他、参加者が自らの状態を客観的にとらえられるようにチェック表や評価シートを導入。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	(機能訓練教室)参加者実数が定員に達しない。周知方法の検討が必要。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
有効性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入 △-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直し <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	自分の健康は自分で守る、生活習慣の改善、健康に対する意識を高めることを目的とし、健康づくりの普及・啓発を継続して実施する。	
総評	成人期～高齢期(介護予防も含めた)の健康づくり事業の体系をふまえた内容の検討が必要と思われる。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	健康教育(講座、地区組織)、健康相談の参加(利用)者数						単位	人	指標の傾向	↗	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
地域で実施するイベント等も含め、生活習慣病予防や健診の受診勧奨等様々なことを普及啓発できた人数であるため(65歳以上)	目標値	2,100.0	2,200.0	2,300.0	2,400.0	2,500.0	2,600.0				
	実績値	2,263.0									
	達成率	107.8%									
指標の内容	機能訓練教室参加率(回数にしめる参加延人数)						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
ホームプログラムを習得することを目指しているため。	目標値	80.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0				
	実績値	72.8									
	達成率	91.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	市民の健康度を主観的・客観的にはかり、誰もができるだけ長く、自分らしく暮らし続けることができるまちづくりを目指す										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---